

グランシップ寄席

～いろいろのめぐり～

浪曲
玉川奈々福

(たまがわななふく)



落語
五街道雲助

(いかりのくもすけ)



講談
宝井琴星

(たからいきんせい)



講談
宝井琴柑

(たからいきんかん)



全席指定

一般 3,800円 子ども・学生 1,000円

※グランシップ友の会会員特典対象事業、子ども・学生は28歳以下の学生、未就学児入場不可
※静岡県内の中高生を先着5名様までご招待します。
お申込みは(公財)静岡県文化財団 TEL.054-203-5714まで。
※公演日1週間前に残席がある場合、定価より2割引(子ども・学生券を除く)

チケット販売・お問合せ

グランシップチケットセンター 054-289-9000

(営業時間/10:00~18:30)

グランシップホームページからは空席状況に応じて好きな席を選んで購入できます。

※コンビニ引取手数料無料

グランシップ 検索

<http://www.granship.or.jp/>

2016年11月12日(土) 14:00開演(13:30開場)

グランシップ 6階交流ホール
[JR東静岡駅 南口隣接]

グランシップ寄席

～いろはのめぐり～

毎回様々なテーマを掲げて開催する「グランシップ寄席」。今回は、これまでの「グランシップ寄席」や、県内各地の小中学校、各公立文化施設でのアウトリーチ活動に御尽力いただき、2015年にお亡くなりになった講談師・宝井馬琴さんと浪曲師・国本武春さんと親交の深い話芸の演者をお呼びし、お二人とのエピソードを交えながら芸を披露していただきます。

師が去っても継いでいかれるもの、語り伝えられてきた芸を守り、「いろはにはほへとちりぬるを・・・」という諸行無常のうたのように、順繰りまわっていく、移り変わってゆく様子をテーマにしました。

お二人の師匠の活躍を思いながらも、その芸や思いを受け継いで精力的に活動している方々の話芸をたっぷりとお楽しみください。

六代目 五街道雲助 (ごかいどうくもすけ/落語家)



昭和23年3月東京本所に生まれ。昭和43年明治大学商学部中退、故・十代目金原亭馬生に入門、金原亭駒七として前座。

昭和47年11月二つ目昇進、六代目五街道雲助となる。昭和55年真打昇進。平成21年度芸術祭優秀賞受賞、平成25年度芸術選奨文部科学大臣賞受賞。圓朝作品に取り組む息の長い試みを続けており、その人情味には定評がある。ドスの効いた声で語る怪談噺は凄みがある一方で明朗な噺では勢いを込めた口調や動的活気で笑いを呼ぶ本格実力派。都内各寄席やホール落語会で活躍中。浪曲師・国本武春とは、国立劇場での寄席などで共演。

宝井琴星 (たからい きんせい/講談師)



昭和22年横浜市生まれ。昭和48年宝井馬琴門下に入門。昭和54年二つ目昇進、昭和60年真打昇進。講談協会理事兼事務局長。

宝井馬琴の一番弟子として長年芸に取り組み、グランシップ主催の「宝井馬琴の講談教室」を引き継ぎ、「グランシップ子どもアート体験!学校プログラム」では、講談を通して県内各地の学校等で声を出す楽しさを子どもたちに伝えている。

玉川奈々福 (たまがわ ななふく/浪曲師)



神奈川県横浜市生まれ。平成6年10月日本浪曲協会主宰三味線教室に参加。平成7年7月7日玉川福太郎に入門。師の勧めにより平成13年より浪曲師として活動開始。さまざまな浪曲イベントをプロデュースする他、自作の新作浪曲も手掛け、他ジャンルの芸能・音楽との交流も多岐にわたって行う。浪曲師・国本武春の自称一番弟子でありファン、浪曲を継承するものとして積極的に活動している。

宝井琴柑 (たからい きんかん/講談師)



横浜市生まれ。山形大学人文学部卒業。中学生の頃より、宝井講談修羅場塾にて講談に触れる。

平成18年4月1日、宝井琴星に入門。講談協会にて前座見習い。同年6月前座となり、本牧亭にて初高座。平成22年6月1日、二つ目に昇進。宝井馬琴、宝井琴星とともに、グランシップ主催の「講談教室」で、司会進行をしながら子どもたちへの取り組みに積極的に活動している。

国本武春 (くにもと たけはる/浪曲師)

1960年千葉県生まれ。父は天中軒龍月、母は国本晴美、両親共に浪曲師。19歳で浪曲界入り。1982年上野本牧亭での初舞台を皮切りに数々のライブに出演。

87年渡米しニューヨーク、ボストンで公演、三味線にギターフレーズを取り入れた独自の奏法で弾き語りスタイルを確立。日米でツアーを成功させる一方、テレビ、ラジオ等で多方面に活躍。「グランシップ子どもアート体験!学校プログラム」では、毎年静岡県内の各地の学校で浪曲公演を行った。2015年12月24日55歳で逝去。

宝井馬琴 (たからい ばきん/講談師)

昭和10年静岡市(旧清水市興津)生まれ。昭和34年明治大学文学部英米文学科卒業。大学卒業と同時に、五代目宝井馬琴に正式入門、前座名琴詞となり4月初高座。昭和41年真打昇進、琴鶴となる。昭和62年六代目宝井馬琴を襲名。

軍記物の名手として、重厚で切れ味の鋭い「修羅場読み」で人気を博す。昭和51年より宝井講談修羅場塾を主宰。出身の静岡県内でもグランシップ主催の「宝井馬琴の講談教室」として学校等で講談の魅力を子どもたちに伝承。2015年9月25日80歳で逝去。

次回「グランシップ寄席」のご案内

●2017/3/18(土) 14:00～ グランシップ 6階交流ホール
春の季節にぴったりの色をテーマに、現代的なセンスと古典落語のテクニックで会場を魅了します。

出演:古今亭菊之丞(落語)、桃月庵白酒(落語)
全席指定/一般3,500円 子ども・学生1,000円
友の会先行販売:12/11(日)～17(土)
一般発売:12/18(日)～



交通アクセス

- ・JR東静岡駅南口隣接。
 - ・静岡鉄道長沼駅下車、徒歩10分
 - ・東海道新幹線(ひかり)で東京から1時間・新大阪から2時間。JR静岡駅乗換、東静岡駅まで3分
 - ・車では東名高速道路静岡ICから20分、新東名高速道路新静岡ICから15分、静岡バイパス千代田上土I.C.から10分
- 公演当日は混雑が予想されますので、公共の交通機関をご利用ください。

託児案内

ボランティアスタッフによる託児サービス(無料、2歳以上の未就学児)をご希望の方は公演1週間前までにご連絡ください。定員になり次第締め切らせていただきます。

車椅子でご来場の方はご連絡ください。

【託児サービス及び車椅子でのご来場のお問い合わせ】(公財)静岡県文化財団事業課 TEL.054-203-5714



〒422-8005 静岡市駿河区池田 79-4
グランシップ指定管理者:公益財団法人静岡県文化財団
ホームページアドレス <http://www.granship.or.jp/>

